

複写連HP URL
fukusyaren.or.jp/
 401k HP URL
fukusya401k.jp

複写連だより

日本複写産業協同組合連合会
 〒105-0011東京都芝公園1-7-8
 ITビル4階 電話03(5402)6167
 FAX03(5402)1088
 e-mail: info@fukusyaren.or.jp
 URL <http://www.fukusyaren.or.jp/>
 発行責任者 森下修至

近畿複写産業協同組合懇親会



挨拶する楠本理事長



富士ゼロックス㈱
米山執行役員



リコージャパン㈱
太田関西事業本部長



キヤノンMJ㈱清成大阪支店長

が進行役を務め、楠本理事長の挨拶、大阪府中央会総務部長横田氏、森下複写連会長、キヤノン MJ 清成氏、富士ゼロックス米山氏、リコージャパン太田氏が次々と祝辞を述べました。
 ラグナヴェールプレミア

では厳選された食事が用意され、また会場では皆様が和気あいあいのうちに懇親歩深めました。

また東海複写産業協同組合理事長田本氏も祝辞を述べると同時に今年11月7日(金)に開催予定の日本複写産業協同組合連合会「新生複写連東海大会」への参加を呼びかけ、内容のある大会開催への協力を呼びかけました。

懇親会の最後には福味副理事長が挨拶を行い、東海大会への参加を呼びかけ、また発刊されたPODガイドブックにより業界と一般ユーザーとの垣根を取り払い市



東海大会参集を呼びかける
田本理事長



締め挨拶福味副理事長

うと呼びかけされました。

IMN協同組合 第48期総会・ 懇親会

アイエムエヌ協同組合(森下修至理事長)は6月10日(火)第48期通常総会・懇親会を東京都港区明治記念館において開催いたしました。今期は役員改選の年に当たり下記の役員が選出され今後2年間の組合運営にあたる事が決定されました。

【役員】理事長森下修至氏、副理事長上田良信氏、副理事長田中耕一氏、専務理事(新任)出井真之氏、常務理事(新任)木場芳則氏、理事

石井晃氏、監事亀田利夫氏、監事伊藤忠雄氏

総会では、本年も所属員のご協力により利率10%の出資配当・利用分量配当の合計140万円余りが割り戻されることが決議されました。

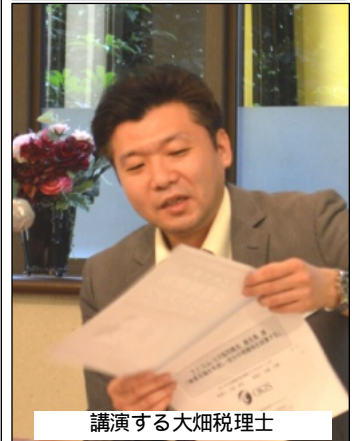
総会終了後、組合顧問税理士大畑氏を講師にお招きし「財産目録を作成し、自分の相続税を試算する」という内容のセミナーを開催しました。

18時から出席いただいた来賓の方々や所属員による懇親会が開催されました。

理事長挨拶、ご来賓あいさつ乾杯の後、皆さんが談笑し、抽選会では参加され



富士ゼロックス㈱
山田東京営業事業部長



講演する大畑税理士

た方々にもれなく賞品が渡されましたが、今年の一



賞はリコージャパン(株)床嶋室長が射止められました。

田中副理事長の御礼の挨拶で懇親会も無事終了、皆様には組合から「四谷名物若葉のたい焼き」がお土産として手渡され散会しました。

メーカー最新情報

賛助会員各社の最新情報をお知らせします

富士ゼロックスの技術を結集し、総本山醍醐寺の重要文化財「醍醐花見短籍」を複製

伝統文書複製により文化伝承に貢献

2014年6月3日

富士フィルムグループの富士ゼロックス株式会社(本社:東京都港区、社長:山本 忠人)は、自社の複合



複製した「醍醐花見短籍」

機やカラーマネジメント技術等を活用し、世界文化遺産 総本山醍醐寺(座主:仲田 順和 京都市伏見区以下醍醐寺)の保有する国の重要文化財「醍醐花見短籍」を複製、本日醍醐寺にて贈呈式を行いました。

今回手掛けた「醍醐花見短籍」は、伝統文書固有の色彩や光沢、経年変化による独特の風合いがあり、このような色を、複合機で通常使用する用紙と紙質や色味が異なる和紙に忠実に再現するには、高度な技術が要求されます。制作にあたっては、電子化された画像情報を印刷に適した形式に色変換し、オリジナルの色味を忠実に再現する独自のカラーマネジメント技術と、表面に凹凸があり、含水量の異なる和紙に、通常の用紙と同様のトナーを定着させるための特殊な設定をした自社のグラフィックアーツ市場向けの高画質フルカラー複合機注1を活用し、複製品を制作しました。

神社仏閣、教育機関、旧家などにある伝統文書は文化財保護などの理由により閲覧の機会が限られている場合が多く、また経年劣化による損傷の可能性もあり、長期にわたる保存方法に課題がありました。富士ゼロックスの販売会社、富士ゼロックス京都株式会社(本社:京都市中京区 社長:浜田 英敏)は、京都の文化や伝統を将来世代に

伝えたいという要望を受け、2008年に伝統文書複製を地域の社会貢献活動として開始、これまでに約140件寄贈してきました。

富士ゼロックスは、これまで富士ゼロックス京都で行っていた活動を2014年4月に全社規模に拡大、研究・開発の主要拠点である富士ゼロックスR&Dスクエア(横浜市西区みなとみらい)に活動拠点を設けました。

京都の拠点と合わせ5名体制で、全国の伝統文書を対象に年間約50件の制作を行っていきます。また技術部門との連携を強化し、より再現性の高い複製品の制作に取り組んでいきます。さらに紙とマルチメディアを融合させる当社クラウドサービス、SkyDesk Media Switchを活用し、スマートフォンで複製品を撮影すると、その伝統文書に関連する動画やウェブ情報などをスマートフォン上に配信するしくみを提供するなど、新たな情報活用のアイデア創出を行います。

富士ゼロックスは企業理念である「私たちが目指すもの」の一つとして「世界相互の信頼と文化の発展」を掲げています。富士ゼロックスの持つ技術を融合し、伝統文書の複製活動を推進することで、失われつつある文化やかけがえのない情報の伝達に貢献していきます。

注1:一般に市場で販売している機種を使用していますが、複製作業を行うために特殊な調整をしております。

重要文化財「醍醐花見短籍」について

豊臣秀吉が1598年(慶長3年)3月、醍醐寺で行った歴史的に有名な花見で、秀

吉は花見のために700本の新しい桜を植え、三宝院の建物と庭園を造り盛大な宴を開いた。息子の秀頼や正室の北政所、淀殿をはじめ4人の側室、友人の前田利家夫妻など1300人以上を招いた。集まった者達は花見の和歌の会を催し、各自短冊に和歌を記して桜につり下げられたとも言われている。後に短冊は1冊の画帳に仕立てられ、保存されている。歌131首からなる重要文化財。

醍醐寺 総本山醍醐寺 座主 仲田順和 様のコメント

醍醐寺は平成元年(1989)以来、デジタル模写に取り組む、三宝院襖絵72面を完成しました。この技法は「醍醐寺様式」と呼ばれています。今回、細部にわたる忠実な複製を可能にする、富士ゼロックスの高度な技術、特に光沢のある細かい部分まで解析し、さらに印刷できることに注目し、太閤秀吉の「醍醐花見短籍」を復元し、公開することにいたしました。

注記:Xerox、Xeroxロゴ、およびFuji Xeroxロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

注記:プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。注記:リリースやお知らせに記載しているリンク先は、予告なく閉鎖される場合がありますので、予めご了承ください。

ニュースリリース

2014年6月12日
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノンITソリューションズ株式会社
キヤノンマーケティング

ジャパングループのキャノンITソリューションズが3D CADVectorworksの国内総販売元イーアンドエーの株式を取得

キャノンマーケティングジャパン株式会社（社長：川崎正己、以下キャノンMJ）のグループ企業であるキャノンITソリューションズ株式会社（社長：浅田和則、以下キャノンITS）は、イーアンドエー株式会社（社長：内田和子、以下A&A社）の全株式を取得することについて、A&A社株主との間で株式譲渡契約を締結しました。

キャノンITSでは、従来より、エンジニアリングソリューション領域において、機械系3D CADビジネスを推進してきました。

今般、機械系CADに加え、建築系CADの取り扱い強化を図り、建築系CADに分類される、米国Nemetschek Vectorworks, Inc.が開発した3D CADソフトウェアVectorworksのローカライズおよび国内販売を行っているA&A社をキャノンMJグループに迎え入れます。Vectorworksは、A&A社の30年来の活動により、主に建築・意匠系分野における3D CADソフトウェア市場において、デファクトスタンダードといえる地位を確立しています。

A&A社のグループ入りにより、キャノンMJグループはこれまで積極的に推進してきた製造系CAD分野に加え、建築・意匠系分野においても3D CADを活用したソリューション展開が可能になります。

今後もキャノンMJグループでは、MRシステム「MREAL（エムリアル）」や、3Dプリンターをはじめとした

優れた3D関連商品やサービスを取り揃え、多様な販売チャネルを活用することで、様々な業種や分野で3D関連ビジネスを強力に推進していきます。

【今後の日程】

2014年6月12日株式譲渡契約締結
2014年6月30日（予定）株式取得

A&A社の概要

会社名、イーアンドエー株式会社（A&A Co., Ltd.）、所在地、東京都千代田区神田駿河台2-3-15、設立年月1984年6月、資本金、2,000万円、取締役（予定）代表取締役社長川瀬英一、取締役横田貴史、取締役宮野佳郎、取締役植林知樹、取締役吉川 茂、従業員数52名（2014年5月時点）

事業内容

米国Nemetschek Vectorworks, Inc.が開発した3D CADソフトウェアVectorworksのローカライズおよび国内販売、株主、（予定）キャノンITS 100%

ヘビープロダクションプリント領域へ本格展開 デジタル印刷システム「bizhub PRESS C1100 / C1085」新発売

2014年6月4日
コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛、以下コニカミノルタ）は、商業印刷市場にむけたデジタル印刷システムのカラー最上位機種「bizhub PRESS（ビズハブ プレス）C1100」と「bizhub PRESS C1085」（以下2機種合わせて「bizhub PRESS C1100シリーズ」）を2014年7月より発売いたします。

商品名、bizhub PRESS C1100 カラー/モノクロプリント速度（A4ヨコ）毎分10



0枚本体標準価格（税別）18,500,000円、搬入設置料金（税別）85,000円、発売日2014年7月

bizhub PRESS C1085 カラー/モノクロプリント速度毎分85枚、本体標準価格（税別）15,800,000円、搬入設置料金（税別）85,000円、発売日2014年7月

コニカミノルタは「bizhub PRESS C1100シリーズ」の投入により、情報機器事業のプロダクションプリント（PP）分野の中でも出力枚数が多く、特に多彩な用紙への対応力と高い生産性が求められるヘビープロダクションプリント（HPP）領域へ、コニカミノルタ独自のサービス展開と合わせて業容を広げてまいります。

コニカミノルタはPP分野に参入した1999年以降、ライトPP領域におけるトップランナーとして全世界で事業展開してきました。2010年にはミドルPP領域へも展開を広げ、お客様のビジネス拡大に貢献しながら、実績を着実に積み上げてきました。その間、特にカラー機に注力し、多くの印刷生産現場から出力画質や用紙対応に関する要望事項を頂き、商業印刷市場でデジタル印刷に真に求められる仕様と、必要となるサービスや新たなビジネスモデルを徹底的に追求してまいりました。

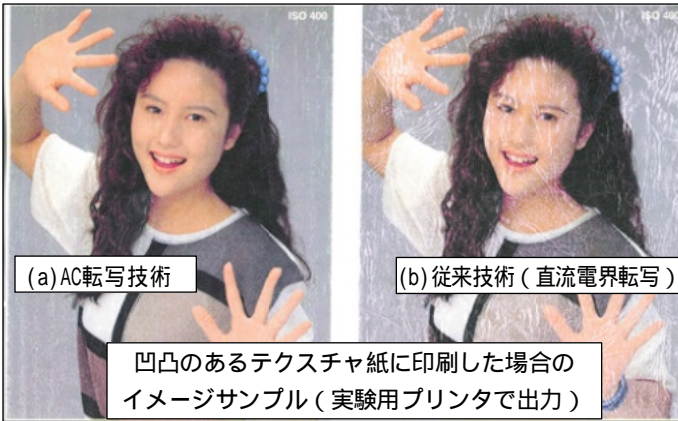
今後HPP領域に向けた取り組みとして、より多くの出力枚数を獲得するために、

商業印刷業者様だけではなく印刷発注者である一般企業のお客様に向けて、TCO削減や、販促活動など活用目的に合った付加価値の高い印刷物の制作提案など、広範囲なコンサルティングサービス*1の提供がポイントになります。

*1:コニカミノルタではこれを「Marketing Print Management（マーケティング・プリント・マネジメント）」と名付け、今後全世界で展開してまいります。

一方コンサルティングサービスを通じて様々な印刷物を制作する際、高い出力品位と短納期化を両立させるために、HPP領域の印刷業のお客様に提案するカラーの出力システムには、オフセット印刷機と同水準の高画質出力と安定した生産性、用紙対応力が求められます。特に原稿のデザイン性と出力用紙の組合せで効果的な印刷物となる、店頭POPなどの販促用資料印刷やパッケージ印刷などでは必須要件です。

「bizhub PRESS C1100シリーズ」は、HPP領域向けのカラーデジタル印刷システムとしてオフセット印刷と併用できる高品質出力を実現しています。出力再現できる色域を大幅に拡大した『デジタルトナーHDE』を採用し、また新開発の定着機構で55g/m²の薄紙から350g/m²の厚紙、さらに光沢紙やマットコート紙など様々な用紙への対応力を向上させながら、毎時5000面以上*2の高い生産性を達成し



ています。
*2:毎時5000面以上: bizhub PR
ESS C1100仕様。

コニカミノルタではカラーの主力機種「bizhub PRESS C1070」から、PP分野向けの製品の開発コンセプトとして『Harmonics (ハーモニクス)』を設定しています。"お客様が抱える課題を解決するとともに、市場から汲み取った出力ニーズに、幅広く、かつ高水準に対応する"製品づくりを目的としており、今回発売する「bizhub PRESS C1100シリーズ」も、このコンセプトに基づいて開発しています。カラーデジタル印刷システムのフラッグシップ機として高い基本性能を持つ「bizhub PRESS C1100シリーズ」は、印刷生産現場でのデジタル印刷とオフセット印刷のハイブリッド出力を前提としたワークフローを確立することができ、印刷業務における効率化と利便性、機動性を向上させ、印刷に携わるお客様の業容拡大に貢献いたします。

コニカミノルタは、お客様への約束『Giving Shape to Ideas』を掲げ、出力に対する様々な要求を高い水準で満たし、お客様視点に基づく革新的なモノづくりを通して、お客様のご要望とご期待に応え、ビジネスを強力にサポートしてまいります。

日本電気製レーザープリンタをご利用のお客様へのお知らせ

～リコーグループから日本電気製レーザープリンタをご購入のお客様へ～

2014年6月13日
株式会社リコー

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

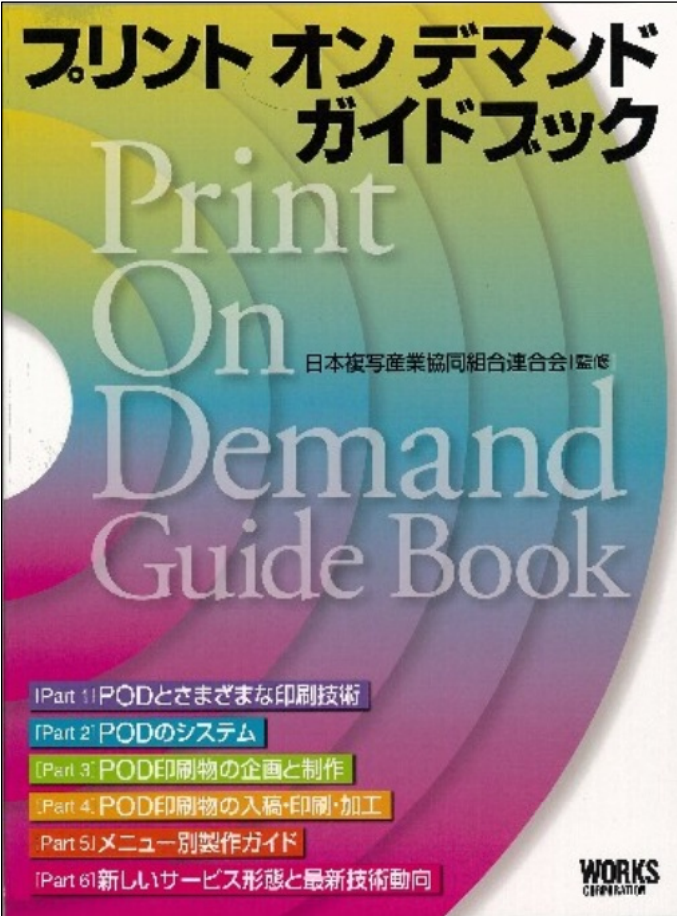
さて、日本電気株式会社 (NEC) から、同社が販売したモノクロレーザープリンタ (製造元: 富士ゼロックス株式会社、製造期間2000年7月から2006年9月) において、画像加熱定着器の一部に樹脂部品の成型不良品が混入したため定着器が漏電し、最悪の場合には発火を伴う障害が発生する可能性のあることが判明したとの連絡がありましたので、お知らせします。

日本電気株式会社から、対象製品の確認方法、および無償部品交換についての案内が公開されています。該当のお客様につきましては、下記お問い合わせ先までご連絡をお願い申し上げます。

今後とも商品を安心してご使用いただくため、ご協力をお願い致します。

パナソニック製ノートパソコンをご利用のお客様へのお知らせ

PODガイドブック好評販売中



～リコーグループからパナソニック製ノートパソコンをご購入のお客様へ～

2014年6月13日
株式会社リコー

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、パナソニック株式会社から、2011年4月から2011年10月に製造したノートパソコンの一部の機種およびオプション・サービス用に販売したバッテリーパックにおいて、製造上の不具合により、まれに発煙・発火に至る可能性のあることが判明したとの連絡がありましたので、お知らせいたします。

パナソニック株式会社から、対象バッテリーパック

の確認方法が公開されています。該当のお客様につきましては、パソコンの電源をお切りいただき、バッテリーパックを取り外し、下記お問い合わせ先までご連絡をお願い申し上げます。今後とも商品を安心してご使用いただくため、ご協力をお願い致します。

凹凸紙への転写性能を向上させたAC転写技術が日本画像学会「技術賞」を受賞

2014年6月12日
株式会社リコー

株式会社リコーが開発した「AC転写技術」が6月11日、日本画像学会 (会長: 半那純一東京工業大学教授) から平成25年度「技術賞」

を受賞しました。

本技術は、商用印刷市場向け製品において、テクスチャ紙等、これまで高精度に印刷することが困難だった凹凸紙への転写性能向上を実現したものです。電子写真プロセスにおけるトナー転写に際して、交流電界（AC）を利用する技術は、従来から知られていましたが、放電限界付近の高い交流電界を利用するという困難な技術を科学的アプローチで実用化したことが高く評価されました。また、有効性の解析も十分に行われていることから、社会のニーズに照らしてインパクトの大きさも認められました。

本技術を搭載した製品RICOH Pro C5110S/C5100Sは、その用紙対応力の高さから、プリントオンデマンド（POD）ビジネスの可能性をますます拡げることが期待されています。

受賞した技術の詳細については、「2013年度リコーテクニカルレポート「AC転写技術」（No. 39, pp.146-153）（PDF：8P/1,598KB）を参照ください。

日本画像学会技術賞について

日本画像学会技術賞は、独創性に富み、優れた実用性が実証された電子写真、ノンインパクトプリンティング（NIP）技術およびその周辺技術で、実用性が実証されているものに贈られます。対象となる技術は発表されてから1年以上3年未満を経過したものに限定されます。

なお、リコーは昨年度の「リライタブルレーザシステム」に引き続き、2年連続の技術賞受賞となります。

株主優待制度の導入に

関するお知らせ

2014年6月2日

株式会社リコー

当社は、株主優待制度を導入することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株主優待制度導入の目的
株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社の事業に対するご理解をより深めていただくこと、株主の皆様と中長期的な関係を築いていくことを目的としております。

2. 株主優待制度の内容

単元（100株）以上保有の全株主様にお送りするもの、基準日：9月末
100株以上 1,000株未満、優待品 卓上カレンダー、1,000株以上、壁掛けカレンダー、発送時期：11月下旬（予定）
本年のカレンダーは、リコー所属森田理香子プロのカレンダーを予定しています。

単元（100株）以上保有の全株主様にご応募いただけるもの（抽選）基準日：3月末 基準日：9月末
100株以上1,000株未満ラグビー観戦会（ペア500組 1,000名様）
日本科学未来館の招待券（ペア500組1,000名様）
カメラセミナー（20名様）
1,000株以上 100株以上1,000株未満 1,000株以上、市村自然塾見学会（15名様）
リコーフィル演奏会ペア250組500名様（ペア250組500名様）
ラグビー観戦会（ペア500組 1,000名様）
日本科学未来館の招待券（ペア500組1,000名様）
全英リコー女子オーブングッズ、ご案内時期：6月初旬、[招集通知に同封]
ご案内時期：12月初旬[RICOH REPORT（冬号）に同封]
全株主の皆様へご案内するもの、3月31日/9月30日

現在の株主名簿に記載された全株主の皆様に、リコーイメージング㈱のカメラ製品を特別価格にてご購入いただける特典をご用意しております。ご案内時期：6月下旬[決議通知に同封]および12月初旬[RICOH REPORT（冬号）に同封]

<ご参考>

当社IRサイトでも株主優待につきましてご紹介させていただいております。

株主優待ページURL：<http://www.ricoh.com/ja/IR/yutai/> 上記 ~ の優待は2014年度予定している内容です。今後、変更がある場合は、上記株主優待ページにてお知らせいたします。

3. 株主優待開始時期

平成26年3月31日現在の株主名簿に記載された株主様を対象に開始いたします。

以上

会長の独り言

先週からサッカーワールドカップブラジル大会が始まりました。初戦を戦った日本は惜しくも逆転負けし次戦以降連勝しないと予選敗退だと言われています。日本サッカー協会ではベスト8を想定し、今年度の予算を組んでいるそうですが思惑通りであれば賞金何と14億円、予選突破では約9億円、敗退だと8億円とのことで、もしものことがあると6億円位の赤字になるそうです。日本のサッカーも3回連続出場となり期待が高まっていますが、毎日の試合を見ていますと外国チームの全てにゴールを目指すスピードと気迫が感じられ、日本のサッカーの試合運びとの違いに驚きます。専門的な戦略や技術論は解らない私ですが、失敗を恐れているのか、選手の

一人一人に輝くものが見られないのも残念です。残りの試合を全力で頑張ってもらいたいと思っています。

また先週はゴルフの全米オープンもテレビ観戦しました。パインファースト2のコースで行われたこの試合では前回たまたま現地で観戦した私の目には全く違うコースに見えました。解説者の話ではコースの大改造が行われ、フェアウェイ以外は自然のままにするというコンセプトで改修されたそうです。それによってスプリンクラーなどによる水撒きの回数の削減などで使用する水の節約にもなっていると聞いてゴルフコースの維持管理の考え方も変化しているのだと思った次第です。

テレビを見ていると、緑に覆われた場所ではプロでなくてもボールをヒットすることは何とかなりそうですがウェストエリア（下は砂地）という荒地では、アマチュアはまともにならないだろうと思います。世界有数のプロは普通に良いショットを打っていますが、さすがは世界から選ばれた130名だと思いました。

全米オープンでは世界各地で予選会が在る事から、この試合で2日目にカットされ上位60位に入らなくても予選落ちと言わずに、出場するだけで2000ドルの賞金が渡されるのだそうです。

そんな中で日本の松山選手も頑張っていました。このような試合には背中背負うラッキーも必要で、今回はちょっとそれに恵まれていなかったようです。

谷口選手も大変上手な選手なのに3日目には大たたきをしてしまいました。1ラウンドで17オーバーという数字はパーが70ですから

新生
日本複写産業協同組合連合会
東海大会開催決定！
2014年11月7日
是非御参加下さい！



今年日本複写産業協同組合連合会東海大会が名古屋で開催されます。遷宮が終わった伊勢参りや中部地域の観光など全国の皆様が集い、複写業から新事業への旅立ちを全国の方々と議論していくことも大切だと考えます。是非参加をお願いいたします。

87回ですが、本人にしてみると100回以上打ったような感じだと思います。気持ちが沈むと同時にどうにもなくなるのがゴルフですね。かなり屈辱的であったと思います。が考えてみれば世界中の予選会を勝ち抜いてきたことでさえ大変なことです。これからもがんばってほしいと思います。

ちなみに石川遼君は予選会を今回通過しなかったそうです。ほかにも有名な選手が予選に挑戦しましたがなかなかの関門で通過することすら大変なようです。

その中で勝ったドイツのライマー選手は素晴らしい一言です。ショットからパターまで全く他の選手とは違うコースで試合しているような素晴らしいプレーでした。運もあったでしょうがその実力は凄い

など感じました。またパターン感も優れていて、このような試合運びが続けられたのは脅威でした。

来月は全英オープン、8月には全米プロ選手権とメジャー大会が続きゴルフ観戦好きの私には待ち遠しい日が続きます。

複写連パートナーズの案内

4月に開催された日本複写産業協同組合連合会理事会で「広域所属員」から「複写連パートナーズ」への移行に関する議論が重ねられ、5月開催理事会において規約変更が認められました。

今回の規約変更では複写連パートナーズという名称の変更、会費が5千円から3千円に減額になる事が大きな変更

内容です。

日本複写産業協同組合連合会では、従来一度も勧誘施策を実施しておりませんでした。これを機会に積極的な全国同業・類似業者へのお誘いを行う予定です。

現在名簿の作成と整理を行っています。全国にはまだまだ1200社以上の業界各社があり、複写業から既に業態変化を進めている会社様も多くなっていると予測されます。

しかし、インサイダーである私たちも複写からPODへ、またその他の業態へ既に移行が進みつつあり、今後は印刷業が行うPOD業務とも市場がバッティングすることも考えられます。

今回いち早く複写連が推奨する「PODガイドブック」を発売したのも市場をお客様もメーカー各社と共有することを目的としているからです。

お客様の様々なニーズに対応できる柔軟な考え方や仕事の特性を持つ私たち業界がリードしていく必要が叫ばれています。

このような趣旨から今回大々的に全国のアウトサイダーの方々にお声をおかけいたします。

所属員の皆様もこのキャンペーンにご協力を戴き、一社でも多くの仲間に参加頂き、今後の業態変化に対応可能な全国組織の構築の一躍を担っていただきたいと思います。

御案内所の送付は、既に名簿の整理が進んでいる東北地方から順次進めてまいります。

です。

複写連案内パンフレットの内容

会長ご挨拶、複写連パートナーズ規約の紹介、ジャソ商品生産終了の御案内、PODガイドブックの御案内、

複写連生命共済制度の御案内、複写401k確定拠出制度の御案内

などを同封し参加を募ります。また今回の御案内で参加して戴いた皆様には「PODガイドブック」初版本を謹呈する予定となっております。

賛助会員人事

富士ゼロックス(株)PS営業本部営業計画部長小林雅春氏が7月より台湾富士ゼロックス社長として赴任されることになりました。

所属員の動向

(異動は複写連事務局まで)

複写連日程

平成26年6月25日(水)
PODガイドブック出版慰労会開催、於四谷

平成26年6月26日(木)
日本複写産業協同組合連合会第29回通常総会、於東京會館

平成26年6月27日(金)
メーカー特別賛助会員訪問、於東京

平成26年7月22日(火)
複写連経営会議、於大阪